

VII 分科会・分散会の趣旨

◇第1分科会◇

第1分科会 学校経営

研究課題 心豊かにたくましく夢に向かってチャレンジする子どもを育てる学校経営

趣 旨

社会の変化とともに学校は学習意欲の低下、規範意識や道徳心の低下、自律心の低下、いじめや不登校、体力の低下、安全管理など様々な課題に直面している。その課題を解決するために、校長のリーダーシップのもと、新しい学校経営の在り方を求めてきた。

こうした現状に対応するために、学校は、心豊かでたくましい日本人の育成という視点で、教育改革の確かな歩みを進めていく必要がある。それは、学校が社会の要求に対して、毎日の教育実践の成果を着実に積み上げ、新しく再構築された学校教育の姿を、家庭や地域社会にその具体的な成果として示すことが求められていることを意味している。

そこでは、子どもたちが、新しい時代を拓く自分の姿や生き様を、自分の夢としてしっかりと描き、その実現に向かってチャレンジする意欲と活力を育てる学校が求められている。

このような学校の再構築にあたっては、校長の経営ビジョンをこれまで以上に明確に示していくとともに、学校の教育力（学校力）や教師の力量（教師力）を強化し、それを通じて子どもたちの「生きる力」の育成を図ることが必要である。また、教職員一人一人が学校経営に主体的に参画することや地域社会との連携も求められている。

学校が生き生きと活気ある活動を展開し、保護者や地域も加わった新しい学校を創造していくために、また、子どもたちが豊かで安定した心を持ち、自分の将来に向かって自己実現していくようにするために、新しい学校経営の在り方を明らかにする。

研究の視点

1 心豊かにたくましく生きる子どもを育成する学校経営の推進

新しい時代を拓き、心豊かでたくましい日本人として生きていく子どもを育成するためには、学校が真にその組織的、機能的な力を発揮していく経営が求められる。豊かな知性と健やかな心身をもつ子どもの育成がその基盤であり、学校教育のねらいはそこにある。そのためには、学校教育目標の明確化や具体化を図り、組織体制を再検討するとともに、充実した教育課程の創造、教師の授業力の向上のための研修の充実などによる教育の質の保障をしていくことが大切である。

このような課題を踏まえ、学校力や教師力を強化するための学校経営に果たすべき校長の役割や在り方を究明する。

2 夢に向かってチャレンジする子どもを育成する学校経営の推進

校長には自ら経営する学校の現状を見つめ、子どもたち一人一人に、夢に向かってチャレンジできる志とそれを支える真の学力を保障していく学校経営が求められている。

子どもたちが自らの夢や希望を抱き、確実に夢の実現に向かっていくために、校長がしなければならないことや今の学校ができることを明らかにし、創意に満ちた活力のある学校運営をしていくことが大切である。

そこで、子どもの夢と希望にあふれた魅力ある学校づくりに校長の果たすべき役割と在り方を究明する。